

売れる仕組みづくり 支援特集

【クラウド型PaaS】

成果を明確に数値化。上流設計のプロフェッショナル集団が提供するITソリューション

# クラウド型次世代CGMプラットフォーム「飲茶」

## インタビュー

### マインドフリー株式会社代表取締役 ダニエル・レオン氏



マインドフリー株式会社代表取締役 Daniel Leung (ダニエル・レオン) 氏

「初年度は、弊社や代理店とタッグを組み、案件のクロージングやプランニングを入りにプロジェクトに着手していただきました。構築部隊を社内には抱えない代わりに、企画と上流設計をやるなかでライアンス構築をします。二年目には、PaaSである「飲茶」の事業を開始しています。が、今でもそのスタンスは変わりありません。」

「導入してみないと効果が見えない。ITソリューションでは意味がない。」

「結果を出すために徹底的に深い付き合い方」

「飲茶」をローンチして一年半が経過した時点で、導入実績は約20社。おおよそ月一件の増加ペースです。少なく感じるかもしれませんが、調査をし、企業サイトの流入数の最大化と新たな流入経路の最適化を促進する必要があります。また、新しい顧客が大幅に増えることが望めない今後は、既存顧客が離れていかないように、顧客の維持が重要です。

関西を拠点に、CGM系サービスで数々の実績を構築し続けているマインドフリー株式会社。企画段階からプロジェクトの中核で活動し、技術者・デザイナーなどクリエイティブの高いリソースを組織化しながらプロジェクトを成功に導く。いわば「上流設計のプロフェッショナル集団」である。彼らの武器は、事例によって蓄積された「知的資産」。それらをフレームワークとして整理したPaaS型サービスが「飲茶」である。クラウドへの対応を完了し、次なるステージへと邁進する同社代表取締役ダニエル・レオン氏に話を聞いた。

「企業側の課題を責任持って解決する、だからこそ上流設計から関わる」

さまざまな業界業種から上流設計のプロが集まりマインドフリー株式会社が設立されたのは二〇〇六年九月。四期目に入った同社だが、「設立当初から構築部隊を持たず、上流設計にこだわるスタンスを取ってきました。それは現在も変わりません」とマインドフリー株式会社代表取締役のダニエル・レオン氏は言う。

「一つのITソリューションを多数の企業に提供し、利益を得るのではなく、企業との関係性を増やし、より深くお付き合いする」ことを念頭に活動しているからです。その結果として、ソリューションベンダーでありながら企業の新事業企画や構築の上流設計にこだわるというスタンスになっています。多様化しているWEB戦略を企業が導入するのは導入する順序が重要。一つのソリューションサービスだけでは企業のIT化をすべて

完結することは無理だと考えています。案件を成功に導くには、常に顧客と同じ目線に立ち「確実に成果を上げる」戦略を行い、最適なソリューションをお客様に提供しなければなりません。PaaS型である「飲茶」は、そういった局面で武器になる。最近クラウド基盤で動作するようになり、よりスピード感と冗長性に富むようになりました。PaaS

「SEO、SEM、LPといった、検索ユーザーを直接サイトへ引き込み、コンバージョンさせる施策」が近年のWEBのマーケティング戦略において中心の施策となってきた。マインドフリーは、「コンバージョンさせる施策」はもちろん、CGMの特性を生かし『潜在的なターゲットユーザー』に対して、コーポレートサイトではリードできていないユーザーに、ブランド認知、興味の喚起、話題拡散を起させ、企業サイトの流入数の最大化と新たな流入経路の最適化を促進する必要があります。

「飲茶」の導入で『アクション』と『リテンション』の最適化

「飲茶」が持つ「顧客の維持」すなわちリテンションの機能としてブログやSNSはもちろん、進化したテクノロジーを駆使した会員組織形成システムを実現している。「PaaSですから、導入後も、飲茶フレームワークの進化により、時流への対応も可能になります。時代の流れにそぐわないからと顧客離れが発生する懸念もない」(ダニエル氏)。話題のTwitterへの対応も、今年内にローンチする予定だ。

## 成功事例

### ●株式会社ファイテン



コーポレートサイトリニューアル。全国の約150の直営店のCGM化を実現。ショップの検索ではAjaxを駆使し、ユーザビリティを重視したUIを追求。リニューアル前と比べ、セッション数が150%増。

### ●エフアンドエムパソコン教室



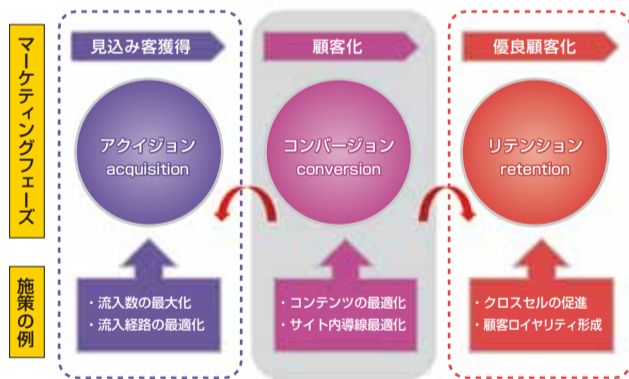
サイトリニューアルや約150店舗に独自ブログや店舗間コミュニティを導入し、100店舗以上の検索結果が検索サイトの10位以内を実現。SEO/SEM効果を最大限に実現した費用対効果の高い事例。

## 会社概要



http://mindfree.jp/  
マインドフリー株式会社  
大阪府大阪市中央区南船場3-3-1  
BRAVI 三休橋7F  
お問合せは、tel:06-4704-5106

## CGMを活用し「アクション」「リテンション」を最適化



## 最先端テクノロジーを応用したCGMコミュニティプラットフォーム『飲茶』

### コンセプト

「飲茶」を活用することで、『コンバージョンさせる施策』はもちろん、『潜在的なターゲットユーザー』に対して新たな流入経路の最適化の促進、既存顧客を生涯顧客にするようなロイヤリティの形成も可能。コアファン、見込みファンの醸成、マーケティングデータの取得、検索エンジン対策、クチコミによるバイラルプロモーション、社員のナレッジ共有・蓄積など、活用シーンに合わせて機能の組み合わせは自由自在。

### 基本機能

ブログポータルシステム、ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)、ソーシャルブックマーク(SBM)、ミニブログ、外部API連携などの機能はもちろん、進化したテクノロジーを駆使した会員組織形成システムを実現。



### 特徴

#### ◆システム面～(フレームワーク化)

「飲茶」は案件によってフルカスタマイズを前提としたPaaS化された開発プラットフォーム。マイクロソフト社の.NET Framework 3.0を採用しており、そして最新テクノロジーのフレームワーク化も進んでいる。マイクロソフト社とも開発段階での連携を行い、技術的に高度かつ安定した運用を実現している。数少ない.NET対応WEBサービスで実績を生むプロジェクトとして注目されている。

#### ◆ユーザビリティ面～(Ajax対応)

ユーザビリティを最大限考慮した上、ユーザインタフェースはAjaxを多数利用しており、画面遷移を伴わない動的なウェブアプリケーションの実現をしている。

#### ◆コスト面～(クラウド化)

企業の情報システムの肥大化に伴い、運用・維持コストの管理と予算化が新しい事業へ踏み出す障害となっている。「飲茶」は日本初のクラウド型PaaS化されたCGMソリューションとして、業界常識を打ち破る新価格で提供が可能となった。

## サービス

## 次世代CGMコミュニティプラットフォーム「飲茶」